

CASBEE® 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-新築(簡易版)2010年版 | 使用評価ソフト：CASBEE-NCb_2010(v.1.8)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	HOUSE EVERGREEN UJI	階数	地上6F 地下1F
建設地	京都府宇治市槇島町落合	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	70 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年12月 予定	評価の実施日	2014年8月25日
敷地面積	1,299 m ²	作成者	
建築面積	772 m ²	確認日	2014年8月25日
延床面積	3,967 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★ B: ★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆☆ 100%超: ☆

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Q のスコア = 2.7**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性 **LR のスコア = 2.9**

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	まちなみや環境に配慮し、外構面積に対して緑地面積を大きく取り、建物の色は落ちついた色を採用した。	その他 特になし
Q1 室内環境	各住戸に自然光を取り入れられるよう平面計画を行った。内装建材は全てF☆☆☆☆を採用した。	Q3 室外環境(敷地内) 空地には出来る限り緑地を設け、環境に配慮した。
LR1 エネルギー	自然エネルギーの有効利用のため、太陽光パネルを採用した。	LR3 敷地外環境
Q2 サービス性能	バリアフリーに配慮し、入居者が建物内へアクセスしやすいよう計画した。	
LR2 資源・マテリアル	LED照明を積極的に採用した。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される